Creative Enzymes®

耐熱性古細菌由来ピルビン酸キナーゼ（≧80°C）

Cat. No. CEGZ-6417

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	高温条件下でのヌクレオチド三リン酸再生用途に向け、少なくとも80℃までの熱安定性を有する組換え古細菌由来ピルビン酸キナーゼ。
用途	ヌクレオチド再生ワークフローにおいて、ホスホエノールピルビン酸を用いたリボヌクレオシド二リン酸およびデオキシリボヌクレオシド二リン酸の研究用途ならびにin vitroリン酸化に使用。
別名	PK；PEPK；ホスホエノールピルビン酸キナーゼ；ホスホエノールトランスホスホリラーゼ；フルオロキナーゼ；ピルビン酸キナーゼ；ピルビン酸ホスホトランスフェラーゼ；ATP：ピルビン酸2-O-ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	古細菌類
由来	組換え大腸菌（E. coli）
形態	液体
***EC*番号**	EC 2.7.1.40
***CAS*登□番号**	9001-59-6
分子量	51.9 kDa
熱安定性	少なくとも80℃まで熱安定性を有する
特異性	リボヌクレオシド二リン酸およびデオキシリボヌクレオシド二リン酸；ホスホエノールピルビン酸依存性リン酸基転移。
基質	ADP；ホスホエノールピルビン酸；（d）NDP類
反□	ATP + ピルビン酸 = ADP + ホスホエノールピルビン酸
備考	大腸菌（E. coli）で発現させた組換えタンパク質を、熱処理およびHis6タグアフィニティクロマトグラフィーにより精製した。最適な反□時間および酵素濃度は、基質により□動する場合がある。
プロトコル	70 mM Tris-HCl、pH 7.6（37°Cにて） 10 mM $MgCl_2$ 5 mM ADP 6 mM ホスホエノールピルビン酸 酵素 0.04 g/L 37°C、2時間
使い方	研究用およびin vitro用途にのみ使用してください。

保管・発送情報

保存方法	-20℃